

## 地域課題① 各世代が参加しやすい活動に再構築

### ★具体的取組の例

- 日常的に近隣同士が気軽に会話できる雰囲気や場づくり
- 各世代が単位自治組織活動に参加しやすい雰囲気や場づくり
- 子ども会や中高生などの若い世代、あるいは高齢者団体等が、それぞれの年代だけでなく幅広い年代を対象とする事業を企画・運営し、交流を広げる
- 住民自治組織の存在意義や役割、活動等を広報紙のほか、ホームページやSNSを併用して発信

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	21	45%
取り組まなかった	25	53%
無回答	1	2%

### 具体的取組とその効果など

- ・子供から高齢者まで、幅広い年代層が参加可能な軽スポーツ大会等を企画・運営し交流の輪を広げることができた。
- ・高齢者世帯が多い中で「老人クラブ」との交流に心がけた。一方で、小学生・中学生とその親から参加してもらえない行事ができなかった。
- ・小学生を中心に親子レクリエーション
- ・農地水植栽事業、公園草刈、公民館清掃、町をきれいに、子供会事業（教育奨励進級祝）
- ・毎月10日にお茶のみサロンを開催。運動やお茶を飲みながら親睦を深めている（高齢者対象）。
- ・新年祝賀会を昨年度に引き続き実施できた。若い世代の参加が多かった。一方、コロナ禍の影響でビアガーデンは実施できなかった。
- ・防災訓練を実施し、消防団、女性の会、老人クラブ等いろいろな方々の役割分担ができた。

### その他

- ・各世代が、参加できるような事業（夏まつり）等を役員・老人クラブ・育成会等と協議したが、コロナウイルスの感染状況を考慮して中止とした。

## 地域課題② 将来を見据えた持続可能な組織づくり

### ★具体的取組の例

- 既存事業の見直し
- 隣組や班などの統合再編など組織の見直しや、役員構成の見直し
- 現役世代が参加できる役員体制と共通認識づくり
- 将来を見据えた会費のあり方の検討

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	24	51%
取り組まなかった	22	47%
無回答	1	2%

### 具体的取組とその効果など

- ・各事業評価を行い、事業内容及び組織体制の見直しを行った。
- ・町内会費について、減免内容の見直しを検討した。
- ・コロナで停滞しているが、後継育成研修費を予算化している。

- ・現役世代が参加できる役員体制の構築
- ・高齢者のみの世帯や単身世帯の把握調査を行った。
- ・町内会自主防災計画を作成した。
- ・町内会における組織の見直しや、次期役員の検討をするために、運営委員会を実施。今回は、歴代町内会長にも出席していただいた。

### 地域課題③ 広域コミュニティ組織との連携による事業内容の見直し

#### ★具体的取組の例

- 既存事業の見直し
- 広域コミュニティ組織等と連携しての生涯学習事業の実施
- 多様な媒体を活用した事業周知、年齢層やライフステージを意識したPR活動

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	11	23%
取り組まなかった	35	75%
無回答	1	2%

#### 具体的取組とその効果など

- ・地区自治振興会の「地域ビジョン」の策定の取組みに参加した。

### 地域課題④ 広域コミュニティ組織と一体となった安全・安心な体制づくり

#### ★具体的取組の例

- 自主防災計画の見直しなど自主防災組織の機能点検の実施
- 定期的な防災訓練の実施
- 緊急時や災害時に備えた住民情報の収集とその適正管理
- 地域における防犯意識を高めるための啓発活動の実施
- 学校、保護者、単位自治組織、広域コミュニティ組織、地域団体との連携による「見守り隊」活動の実践
- 空き家情報の把握と市への情報提供

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	25	53%
取り組まなかった	21	45%
無回答	1	2%

#### 具体的取組とその効果など

- ・自主防災計画・組織体制の見直しを行った。
- ・災害時避難行動要支援者の個別の避難計画を作成した。
- ・空き家管理について、情報の把握、市との連携を図った。
- ・各組織と連携をとりあって情報交換を密にした。
- ・町内会役員で防火水槽の保守点検、水源確保するための堰止め機材の作成
- ・自主防災事業を見直し、5年度へ継続の方向が確認された。
- ・定期的に防災訓練を実施した。
- ・地域事業の防災研修視察に参加。意識が高まった。

## 地域課題⑤ 地域福祉を近隣の輪で支える体制を再構築

### ★具体的取組の例

- 高齢者単独世帯への声掛けなど、普段からのコミュニケーション構築
- 高齢者の方々の知見と経験をいかす地域福祉活動
- 有償ボランティアの検討など、持続可能な地域福祉の構築
- 単位自治組織と広域コミュニティ組織との機能・役割分担会議の開催
- 課題や将来像を共有する場づくり

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	18	38%
取り組まなかった	28	60%
無回答	1	2%

### 具体的取組とその効果など

- ・除雪・公園清掃等のボランティア活動の推進・育成
- ・長寿を祝う会（コロナ仕様）の実施
- ・老人クラブへの活動助成
- ・高齢者単独世帯への声かけ
- ・育成会、老人クラブによる町内会一斉清掃
- ・高齢者の方々の知見と経験をいかす地域福祉活動
- ・一人暮らしの高齢者宅やスクールバス待合所の除雪について、民生委員・児童委員との話し合いの場で、現状の認識を共有し、対策について理解を深められた。
- ・課題や将来像を共有する場づくり

## 地域課題⑥ 「ここで暮らしたい」と思えるような郷土愛を育む環境づくり

### ★具体的取組の例

- 子どもころから地域活動に関わることができるように、開催日や運営形態等の工夫
- 伝統行事や伝統芸能への理解促進と継承活動の支援

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	18	38%
取り組まなかった	28	60%
無回答	1	2%

### 具体的取組とその効果など

- ・町内会全員参加型のストリートビアガーデン
- ・収穫感謝祭
- ・子どもころから地域活動に関わることができるように開催日や運営形態を工夫した。
- ・子供獅子、子供神輿等、地域活動に関わることができるように、理解と継承活動の支援を行った。

### その他／ 地域で課題になっていることなど

- ・令和5年度総会において、コロナ禍前の状態に戻す対応にすることとした。飲食は自由とした。
- ・会員の高齢化が進み、高齢者の1人世帯、高齢者のみの世帯が増加している。また、年々空家件数が増加している。
- ・2年で役員が交代することから、年配者はどんどん役員を終えているため、会社勤務をしている現役世代が役員をせざるを得ないという役員の低年齢傾向と、会社（社会）の雇用期間の高年齢傾向により自治会運営が難しい。
- ・獅子踊り後継者難、空き家の荒廃、支障木管理
- ・世代間での町内会に対する考え方が全く異なる。
- ・消防団員が不足なので、近くの町内会と一緒にしてもいいのではとの意見がある。

### その他／ 具体的に考えている事業や取組んでみたい事業など

- ・令和4年度、緑化事業交付金を活用し、新たに整備された藤島駅周辺市道の歩道に花を植栽する環境整備事業を、役員で実施した。令和5年度から、町内会員からボランティアを募集し、継続性のある環境整備事業として取り組んでいきたい。
- ・世代間交流事業
- ・健康教室
- ・鶴岡市避難行動支援者個別計画への取組み
- ・文化祭の実施に取り組みたい。

### その他／ 地域コミュニティに関するご意見など

- ・2年間町内会長をしたが、コロナ禍のためほとんど何もできなかった。次の会長には少しずつ行事を取り戻してくれることを期待する。
- ・人口減少や就業構造の変化、地域の結びつきが希薄になった今日、町内会が単独で計画しても事業を行うことができないため、自治振興会が行う町内会対抗行事等の事業に参加することで町内会の結びつきを保ちたいので、自治振興会の行事に期待する。

## 地域課題① 地区自治振興会を核とした活動の推進

### ★具体的取組の例

- 広域コミュニティ組織の維持と活動内容のPR
- 各種団体・組織の統合・再編の検討
- 地域コミュニティの実態を把握するための調査の継続実施
- 住民の声を反映した「地域ビジョン」の策定
- 各種団体組織（広域コミュニティ組織、単位自治組織、社会福祉協議会等の団体）による情報交換会の開催、連携に向けた検討
- アドバイザー職員による行政側の情報提供、地域課題の情報収集、解決に向けた取組支援

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	4	80%
取り組まなかった	1	20%
無回答	0	0%

### 具体的取組とその効果など

- ・全戸配布のセンターだよりで、活動内容を定期的に周知
- ・町内会長、民生児童委員との懇談会、情報交換
- ・自主団体（花を愛でる会）が取り組む館内外の環境整備（生け花、花の植栽）
- ・地区内各町内会の高齢者組織の連携組織づくりを目指し、話し合いの場を設け、令和5年度発足への道筋を構築した。
- ・地域ビジョン策定に向けた会議等を開催し、地区住民の意識啓発に取り組んだ。

## 地域課題② 持続可能な運営方法の確立

### ★具体的取組の例

- 会費のあり方の検討
- 住民合意に基づく活動の優先順位付けや内容の見直し
- 地域資源を活かしたコミュニティビジネスの導入
- 住民自治組織の存在意義や役割、活動等を広報紙のほか、ホームページやSNSを併用して発信

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	4	80%
取り組まなかった	1	20%
無回答	0	0%

### 具体的取組とその効果など

- ・町内会役員との会議を設定し、会費等の見直しを毎年行う。
- ・実施事業については実行委員会を設け、内容の検討を行っている。
- ・地区内の各種負担金の見直しを図り、適正な額の提示を行い、各町内会の負担軽減につなげた。
- ・毎月、事業案内、開催した事業の様子を掲載した「センターだより」を全世帯に配布し、住民の事業への参加意欲を促した。
- ・町内会連絡協議会、青少年育成協議会、生涯学習推進員等と連携し、諸事業の実施方法等について、協議を重ね改善を図っている。

### 地域課題③ 地区内外の団体との連携強化

#### ★具体的取組の例

- 各種団体組織（広域コミュニティ組織、単位自治組織、社会福祉協議会等の団体）による意見交換会の開催、連携に向けた検討
- 人材育成のための研修機会の充実（単位自治組織若手を対象とした研修会、PTAと連携しての地域人材育成研修会、コミセン職員研修会等）
- 町内会長連絡協議会等地域全域で構成される組織と広域コミュニティ組織との連絡調整会議の開催

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	5	100%
取り組まなかった	0	0%
無回答	0	0%

#### 具体的取組とその効果など

- ・研修機会を設定し、防災意識の高揚を図っている。
- ・関係団体等との連携を強化しながらも、諸事業に女性や若者の声が反映できるよう、新たに団体枠を募集したりして協力を依頼している。

### 地域課題④ 福祉と防災で新たな役割を確立

#### ★具体的取組の例

- 単位自治組織と広域コミュニティ組織、市による機能・役割分担の確立
- 単位自治組織と情報を共有する体制づくり
- 学校、保護者、単位自治組織、広域コミュニティ組織、地域団体との連携による「見守り隊」活動の実践
- 関係団体等との協働による防災訓練の実施
- 高齢者の生活ニーズを踏まえ、持続可能な課題解決の手段として、コミュニティビジネスの取組に向けた検討
- 中学生・高校生の防災意識の高揚（応急処置講習会、防災訓練への参画）
- 災害に即応し、自助共助が発揮できるまちづくりの推進
- 地域共生社会の実現に向けた「地域支え合いプラン」の推進

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	4	80%
取り組まなかった	1	20%
無回答	0	0%

#### 具体的取組とその効果など

- ・災害に即応し、自助共助が発揮できるまちづくりの推進
- ・避難行動要支援者の個別避難計画の作成
- ・市の災害時地区担当職員と災害時における動向について、年度当初に打ち合わせをし、不測の事態に備えている。
- ・地区総合防災訓練に各町内会長から参加してもらいながら、各町内会の自主防災体制が機能するよう働きかけている。また、旧児童館を高齢者や子育て世代等の居場所として活用できるよう、青少年育成協議会役員等の協力を得ながら第一段階として外回り周辺の整備に取り組んだ。

**地域課題⑤ 「ここで暮らしたい」と思えるような郷土愛を育む環境づくり**

## ★具体的取組の例

- 子どもたちの郷土愛を育む地域教育活動の実践
- この地域でなければ経験できない伝統芸能、食生活、スポーツなどに、子どものころから触れ合う事業を実施
- 地域と学校の連携・協働によるコミュニティスクールの導入と地域学校協働活動の推進

選択肢	回答数	割合
取り組んだ	4	80%
取り組まなかった	1	20%
無回答	0	0%

具体的取組とその効果など

- ・小学生を対象とした事業を年6回、保護者や地域の各団体の協力を得て実施、多世代との交流も企画、実施
- ・自主運営の放課後こども教室を毎月開催し、地元の支援員の協力を頂きながら、郷土の偉人について学んだり、昔遊びやコマ作り、押し花などを行い、世代間交流を深めた。

**その他／ 地域で課題になっていることなど**

- ・空き家、除雪は毎年課題に挙がっている。
- ・少子化の中、スポ少の種目の選択肢が広がっている為、地元で従来から応援に力を入れている剣道への入団者がいない。
- ・避難所対応ができる現体育館と同規模以上の交流施設を兼ね備えた施設建設が強く望まれる。

**その他／ 具体的に考えている事業や取組んでみたい事業など**

- ・長沼地区全体の防災組織の構築
- ・旧渡前児童館の再生・活用は、地区住民から出された要望として、地域ビジョンづくりのワークショップでも話題になり、園児・小学生の親世代からの声が多い。活用するための初期整備費用は高額で、当振興会予算では賄えないため、様々な助成等を活用し整備できればと考えている。